

実践的サイバー防御演習 CYDER

～ インシデントへの備えは、CYDERで決まり！ ～



概要

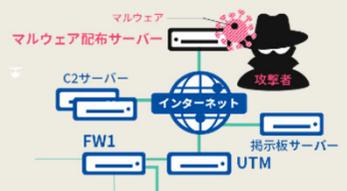
実践的サイバー防御演習“CYDER(サイダー)”は、組織がサイバー攻撃を受けたことを想定し、インシデント(事件)発生から事後対応までの一連の流れを、パソコンを操作しながらロールプレイ形式で体験できる演習です。

CYDERで学べる5つの手順



CYDERの3つの特徴

最新事例を踏まえたリアルな訓練シナリオ
でサイバー攻撃への対処方法を体得



仮想空間における擬似的サイバー攻撃

インシデントハンドリングの一連の流れを
ロールプレイング形式で体験



みなさんの役割 CSIRTメンバー

仮想組織の情報システム担当メンバーとして演習に参加。翌日から業務に生かすことが可能

座学のみで終わらない
本格的なトレーニング



「事前学習」と「実機演習」によりインシデント対処力を向上させます

特徴

- ・毎年全都道府県で集合演習を開催。年間3,000人が受講
- ・集合演習では、講師・チューターの親身なサポートを受けることができ、初学者でも安心して受講可能
- ・集合演習(初級・中級・準上級)、オンライン演習(入門・標準)の多彩な5つのコース設定で、ご自身のスキルレベルに合わせて受講が可能

ユースケース

- ・インシデント発生時の対応の流れを毎年訓練することでいざという時に即座に行動できるようになる
- ・CSIRTメンバー、上司、ベンダー等と適切に情報共有し主体的なインシデント対応ができるようになる
- ・情報システム管理部署への異動後の研修に活用

今後の展開

- ・最新の事例に基づいたシナリオで演習を実施し、様々なインシデントに対応できる人材を育成
- ・地理的・時間的要因で集合演習に参加が困難な方のもとに出向いて演習をお届けする「出前CYDER」、複数会場を結んで同時開催する「CYDERサテライト」を提供予定

関連リンク

- ・CYDER 公式サイト
- ・受講者の声
- ・CYDER紹介動画